

松江市行財政改革の令和6年度の実施状況の概要

●第3次松江市行財政改革大綱及び実施計画（令和元年度策定）

期間：5年間（令和2年度～令和6年度）

- 特徴：① 3つの基本方針（市民サービスの質向上、持続可能な財政基盤、効果的な行政運営）
 ② 16の取組項目（具体的な改革の視点）の設定
 ③ 43の要素項目（個別・具体的な改革項目）の設定

年度別目標効果額

（単位：千円）

	R2	R3	R4	R5	R6	合計
当初目標	464,697	737,954	663,581	574,405	451,264	2,891,901
R6変更後	1,056,184	912,393	1,012,446	575,217	553,871	4,110,111

※ R3年度以降の目標は、過年度に発生した経常経費削減の効果を含みます。

●目標効果額（令和6年度） 4億5,249 万円

※ 過年度に発生した経常経費削減の効果を含んでいません。

●実績効果額（令和6年度） 5億4,914 万円

※ ふるさと寄附による財源の確保 2億6,993万円
 未利用財産の処分並びに利活用 1億3,332万円
 をはじめ、11項目でプラスの効果額を計上しました。

※ 「評価対象外」とした項目を除外しています。

●進捗度評価

（単位：要素項目数）

	R2	R3	R4	R5	R6
S：計画以上	2	2	1	3	3
A：計画どおり	27	28	30	27	26
B：遅れている	7	9	8	9	9
計画の見直し	1	1	－	－	2
評価対象外(※)	6	3	3	2	1
事業完了	－	－	1	2	2

※ 新型コロナウイルス感染症の影響で評価及び効果の計測が困難な項目は、「評価対象外」としました。

●令和6年度の主な取組等

(単位：千円)

評価	要素項目	取組状況等	効果額
S	電子手続き等の拡充 (前年度評価A) (P14)	「しまね電子申請サービス」システムリニューアルにより、フォーム構築しやすく、また利用者も入力しやすくなるなど利便性が向上した。 市民向け各種健診や保育所入所申込みのほか、庁内の申込みやアンケートなど、電子申請の利用が対前年度比で約1万6千件増加した。	0
S	収入未済額の縮減 《市税等滞納整理対策本部会議》 (P20)	督促から滞納処分まで着実にいった結果、目標を上回る成果を達成できた。 処理困難な案件が増えてきており、今後も現年度分の対応を基本に、執行停止等適切な見極めを行う。	45,182
S	未利用財産（土地、建物）の処分並びに利活用 (前年度評価A) (P40)	5件の土地を売却し、計画以上の実績を達成した。	133,317
A	ホームページの改善及びソーシャルメディアを活用した広報の検討 (P12)	「職人商店街LINEスタンプラリーキャンペーン」や「ゆるキャラ投票に絡めた抽選キャンペーン」により、市公式ラインのともだち登録数を増やすとともに、地域活性化にも繋げることができた。	0
A	使用料・手数料、分担金・負担金等の見直し (前年度評価対象外) (P22)	光熱費・労務費の上昇などに伴う、各施設の維持管理費増嵩に対応するため、公共施設の使用料の見直しを行い、令和7年4月から料金改定を行った。	0
A	ふるさと寄附による財源の確保 (P24)	返礼品の充実（658品→1,058品）とポータルサイトの増設（7サイト→10サイト）により、目標寄附額5億円（計画策定時目標1億円）を達成した。	269,933
A	新たな広告事業の導入による広告料収入の確保 (前年度評価B) (P26)	近年広告料収入は減少傾向にあったが、松江市総合文化センターにネーミングライツ制度を初めて導入したことなどにより目標を上回る広告料収入となった。	5,642
A	温泉・宿泊施設のあり方検討 (P36)	多久の湯は令和6年度から公募の指定管理施設として運営を開始した。 熊野館は公募したものの選定に至らなかったが、サウンディング調査のうえ再度公募を行うこととした。 大森の湯は、公募型プロポーザル方式により譲渡先を選定し、令和7年4月に民間譲渡した。	0
A	事務事業の見直しと事務改善（効率化・簡素化）の推進 (P62)	辞令書交付の省略化、コンビニ交付機「キオスク端末」の導入、保育所入所管理業務の改善など、各部署で事務事業見直しに取り組んだ。	6,354
A	ICT技術を活用した事務効率化の推進 (前年度評価B) (P78)	AI議事録作成システムやRPAの利用により削減時間が増加し、効果額も目標を上回った。	17,903

※ S評価は全て記載、A評価は抜粋して記載しています。

(単位：千円)

評価	要素項目	取組状況等	効果額
B	地域における要配慮者支援体制の構築 (P6)	要配慮者支援組織の未設置地域への説明会（R5:18回⇒R6:19回）や公民館への組織化提案を実施し、世帯カバー率は2.2ポイント増加したものの、目標のカバー率は未達成であった。	0
B	審議会等の見直し (P10)	新規設置や委員改選時の事前協議を徹底したが、審議会総数は前年度に比べ7増6減で、1増となった。	0
B	公共施設適正化計画の策定・実施（複合化・多機能化、統廃合、民間譲渡等） (前年度評価A) (P30)	7施設の適正化を行い、令和7年度までの第2期計画における進捗率は61%となった。	7,000
B	経営計画に基づく上水道・下水道の運営 (P44)	各建設工事において資材調達の遅れが生じたことにより工事が遅延している。	3,919
B	コミュニティバスの効率的な運行 (前年度評価A) (P56)	3地区でAIデマンドバスの運行を開始。 “大野・秋鹿地区”では1日あたり利用者数が前年比1.3倍まで増加したが、“八雲・忌部地区”“宍道地区”では僅かに減少した。	0
B	行政マネジメントシステムの運用 (P64)	新システムのプラットフォームとしてノーコードツールを選定し、次期行政マネジメントシステムを構築したが、運用開始については次年度作業の令和6年度決算からとし、令和6年度は現行システムの継続運用とした。	0
B	次期行政情報システムの導入に向けた検討 (前年度評価A) (P76)	標準化対象全20業務のうち12業務については令和6年10月に契約することができ、計画どおりシステム移行作業を進めている一方で、全国的な技術者不足から、8業務については、本市にシステムを提供可能なベンダーが見つからないため移行時期の目途が立っていない。	0
B	ワークライフバランスの推進 (P82)	ワークライフバランス推進プランが未改定であり、計画的な取組の進捗は図れていないが、時差勤務制度の導入や出産予定のパートナーを持つ男性職員・その所属長を対象とした子育てセミナーなどの取組を進めた。	0
B	定員管理計画に基づく組織・人員体制の適正化 (P86)	R6年3月に策定した定員管理計画では、正規職員総数を維持するとともに、会計年度任用職員の計画的な削減を掲げているが、正規職員は前年度比3人増、会計年度任用職員は30人月（2.5人）増となった。限られた職員数の中で、組織・人員体制について積極的な見直しを行い、全体としてより効果的・効率的に業務を遂行するための体制を構築していく。	▲29,118

※ B評価は全て記載、評価対象外は記載していません。

第3次松江市行財政改革の実施状況の概要

●第3次松江市行財政改革大綱及び実施計画（令和元年度策定）

期間：5年間（令和2年度～令和6年度）

- 特徴：① 3つの基本方針（市民サービスの質向上、持続可能な財政基盤、効果的な行政運営）
 ② 16の取組項目（具体的な改革の視点）の設定
 ③ 43の要素項目（個別・具体的な改革項目）の設定

●目標効果額（5年間） 約41億円

●実績効果額（5年間） 約6.1億円

- 目標効果額の達成率は約15%にとどまりましたが、新庁舎第1期棟オープン、こども家庭センター設置、宿泊税の導入、国スポ・高校総体に向けた体制構築など、組織・人員体制の強化を図り、より効率的で効果的な行政運営に向けた体制を整えました。

※ 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、当該年度の進捗度を「評価対象外」とした以下の項目・年度は、集計対象外としました。

●「交通事業の経営健全化」 R2～R4

●「補助金制度改革」 R2～R6

※ 「組織・人員体制の適正化」は、新型コロナウイルス感染症に加え、新たな行政需要に対応するために組織・人員体制の強化（職員数増）を図ったことから、効果額は▲39.4億円となりました。

●進捗度評価

（単位：要素項目数）

	R2	R3	R4	R5	R6	総合
S：計画以上	2	2	1	3	3	2
A：計画どおり	27	28	30	27	26	31
B：遅れている	7	9	8	9	9	7
計画の見直し	1	1	－	－	2	－
評価対象外(※)	6	3	3	2	1	3
事業完了	－	－	1	2	2	－

※ 新型コロナウイルス感染症の影響で評価及び効果の計測が困難な項目は、「評価対象外」としました。

●第3次行財政改革（5年間）の主な取組等

（単位：千円）

評価	要素項目	取組状況等	効果額
S	収入未済額の縮減 《市税等滞納整理対策本部会議》 (P20)	計画に対し113.8%の実績を達成した。 今後も職員研修や情報連携を積極的に行い、滞納整理の早期着手を徹底し、未済額削減に努める。	361,728
S	未利用財産（土地、建物）の処分並びに利活用 (P40)	28件の土地、建物等を売却。 併せて、普通財産貸付も継続して行い、計画以上の実績を達成した。	1,670,757
A	電子手続き等の拡充 (P14)	マイナンバーカード保有率が約8割となり、コンビニ交付件数も毎年度増加するなど、カードの利活用が進んでいる。加えて、しまね電子申請サービスによるオンライン申請も増加しており、今後も行政手続きのオンラインメニューの拡充を進めていく必要がある。	0
A	窓口のあり方検討 (P18)	書かなくて済む窓口システムを導入したことで、来庁者の負担軽減につながり、年に2回実施した来庁者アンケートでは、95.8%と高い満足度となった。Webによる窓口の待合状況確認ができるようになったことにより、庁舎内で待つ人が減り、混雑が緩和された。	0
A	ふるさと寄附による財源の確保 (P24)	令和3年度までは目標不達であったものの、令和4年度以降は毎年目標寄附額を達成している。 R5年度は、増額した目標寄附額3億円を達成。 R6年度は、更に増額した目標寄附額5億円を達成。	712,439
A	繰上償還の積極的な実施 (P28)	低金利の地方債の割合が高くなったことで効果額（利子軽減額）は目標未達成となったが、概ね計画どおりに地方債残高の縮減及び公債費負担の軽減が進んだ。	20,203
A	ガス事業の民営化による地域経済の活性化 (P46)	年次的に経営状況を改善し、R5年度には民間譲渡することを方針決定、R6年度には事業譲渡先（優先交渉権者）を決定し、ガス事業民営化の見通しがついた。	0
A	福祉バスの補助制度化によるサービスの拡充 (P60)	全市域でバス利用制度が統一化され、貸切バスの利用機会の拡大と受益者負担の適正化が図られた。高齢者等の外出機会を創出することで、福祉の増進に大きく貢献した。	0
A	署所再編実施後期計画 (P88)	「市道古浦西長江線」の工期延長や建設資材不足により計画より遅れはしたが、令和3年10月1日に北部分署が開署したことにより署所再編（後期計画）が完了し、消防体制の充実と強化を図った。	0

※ S評価は全て記載、A評価は抜粋して記載しています。

(単位：千円)

評価	要素項目	取組状況等	効果額
B	地域における要配慮者支援体制の構築 (P6)	目標の世帯カバー率には達しなかったものの、未設置地域等への説明会や出前講座による事業周知を続けたことで、毎年度発足組織数は増加した。 R2年度39.4%→R6年度46.9% (7.5ポイント増加)	0
B	審議会等の見直し (P10)	新規設置や委員改選時の事前協議を徹底し、審議会総数及び委員数の抑制に努めた。 既存設置の審議会等を削減したものの、新規設置が多く審議会総数は27増となった。	0
B	公共施設適正化計画の策定・実施（複合化・多機能化、統廃合、民間譲渡等） (P30)	46施設の適正化を行い運営経費を169,000千円削減した。2期計画最終年度は76%の進捗率となる見込である。	169,000
B	経営計画に基づく上水道・下水道の運営 (P44)	令和4年度までは計画どおりの施設の統廃合を行ったものの、各建設工事において資材調達の遅れが生じたことにより工事が遅延している。	37,432
B	行政マネジメントシステムの運用 (P64)	当初予定より遅れ令和7年度の運用開始となったが、入力項目の変更などが容易にできるようになり、柔軟な対応が可能となった。	0
B	ワークライフバランスの推進 (P82)	ワークライフバランス推進プランの改定を行うことができなかったが、第3期松江市男女共同参画計画に掲載している項目については積極的に取組を進め目標を前倒しで達成している。	0
B	定員管理計画に基づく組織・人員体制の適正化 (P86)	コロナ禍に人員増で対応した後、コロナ禍終息後はその人員を他事業の強化に振替えたため、職員数が定員管理計画を上回った。今後は、R6年3月に策定した定員管理計画に基づき、正規職員総数の現状維持と会計年度任用職員数の計画的な削減を行い、職員数の最適化を図っていく。	▲2,154,017 (コロナ禍の影響によりR3～R4を除外)
評価対象外	使用料・手数料、分担金・負担金等の見直し (P22)	コロナ禍や経済悪化を勘案し、全庁的な改定を見送っていたため「評価対象外」とする。 令和6年度には、光熱費・労務費の上昇などに伴う各施設の維持管理費増嵩に対応するため、公共施設の使用料の見直しを行い、令和7年4月から料金改定を行った。	0
評価対象外	交通事業の経営健全化 (P48)	コロナ禍を勘案し、「評価対象外」とする。 利用者は一定数回復したが、慢性的な運転士不足により一部減便を行うなど、経営面では厳しい状況が続いている。	▲33,560 (コロナ禍の影響によりR2～R4を除外)
評価対象外	補助金制度改革 (P58)	新型コロナウイルス感染症対応の臨時的な市単独補助金等があるため「評価対象外」とする。	0 (コロナ禍の影響により全期間を除外)

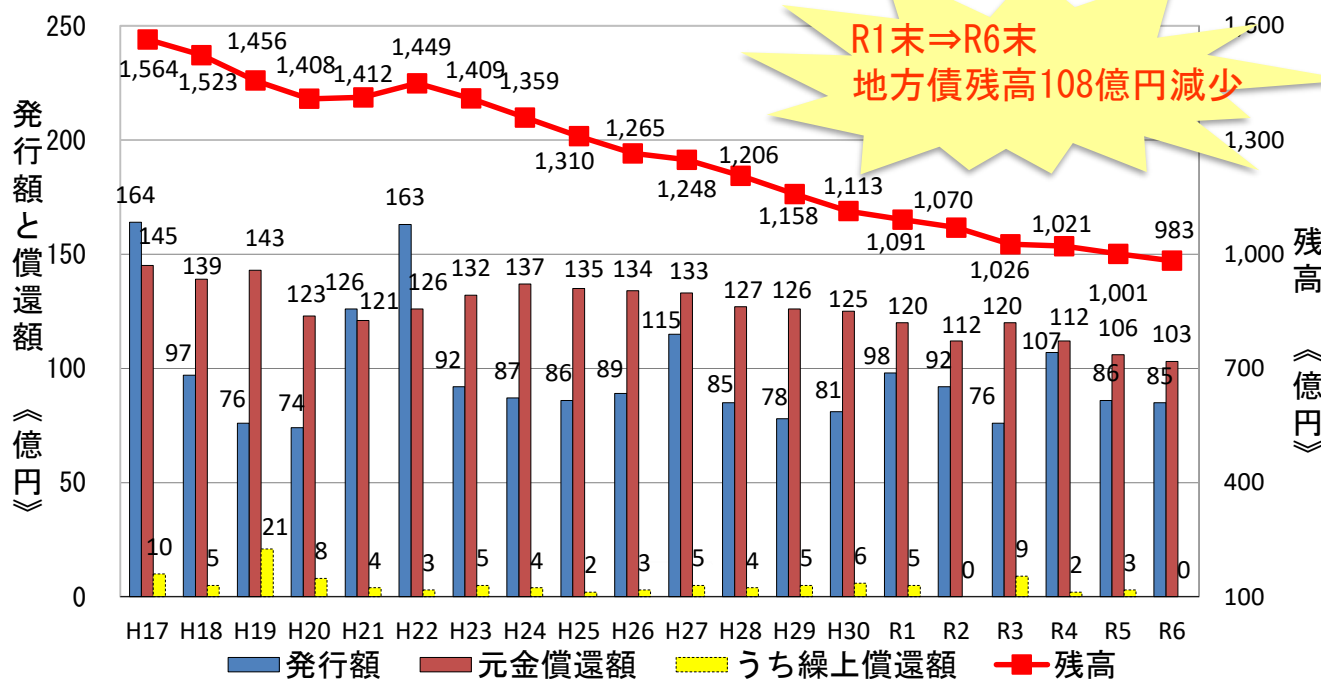
※ B評価及び評価対象外は全て記載しています。

行財政改革の成果

●財政健全化の推移

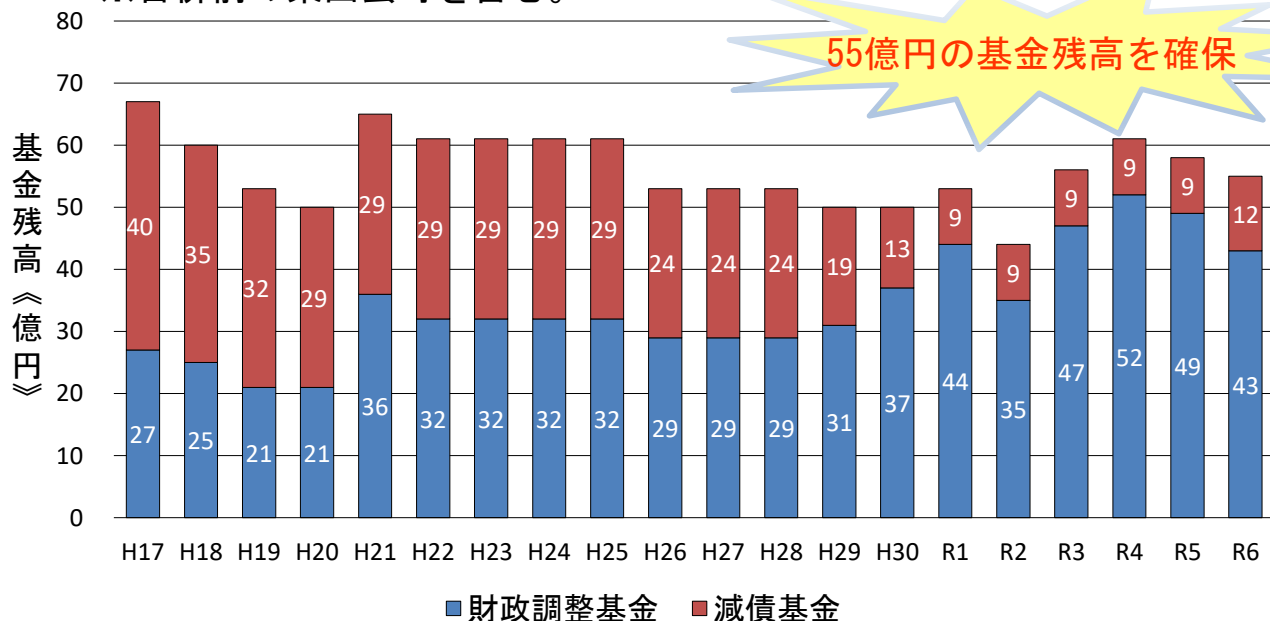
地方債残高の推移

- 発行の抑制により、地方債残高1,000億円以下を達成しました。
※合併前の東出雲町を含む。



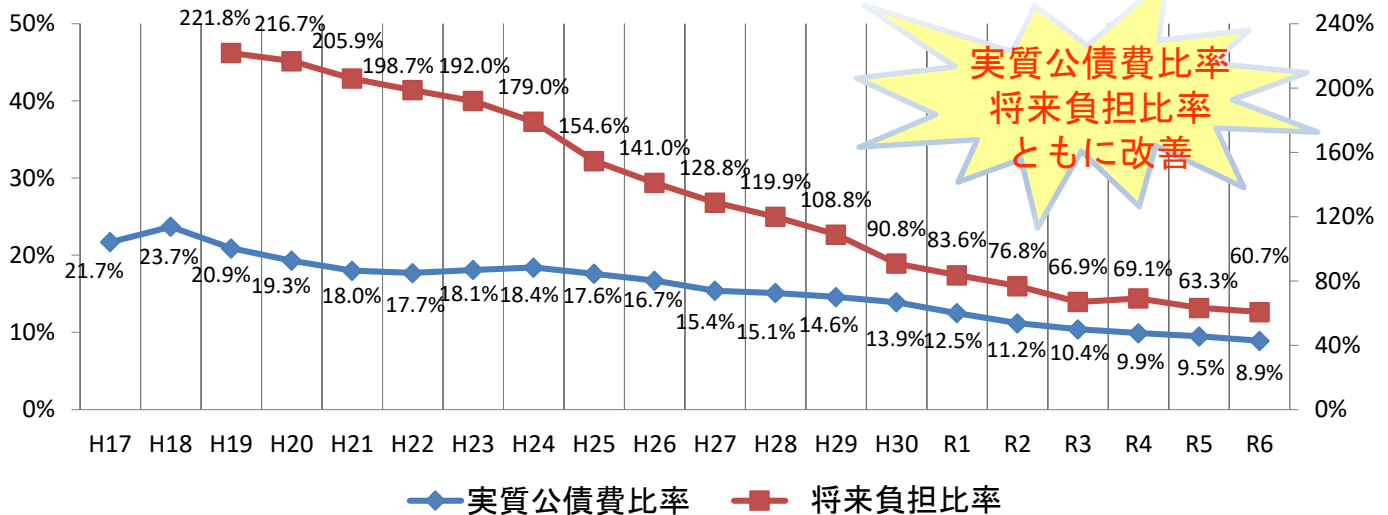
基金の確保

- 令和2年度に新型コロナウイルス感染症等の影響で取り崩しましたが、令和3年度以降、基金残高を55億円程度を確保できています。
※合併前の東出雲町を含む。



財政健全化指標

- ピーク時から実質公債費比率は15ポイント低下し、将来負担比率は161ポイント低下しました。 ※合併前の東出雲町を含む。



※実質公債費比率

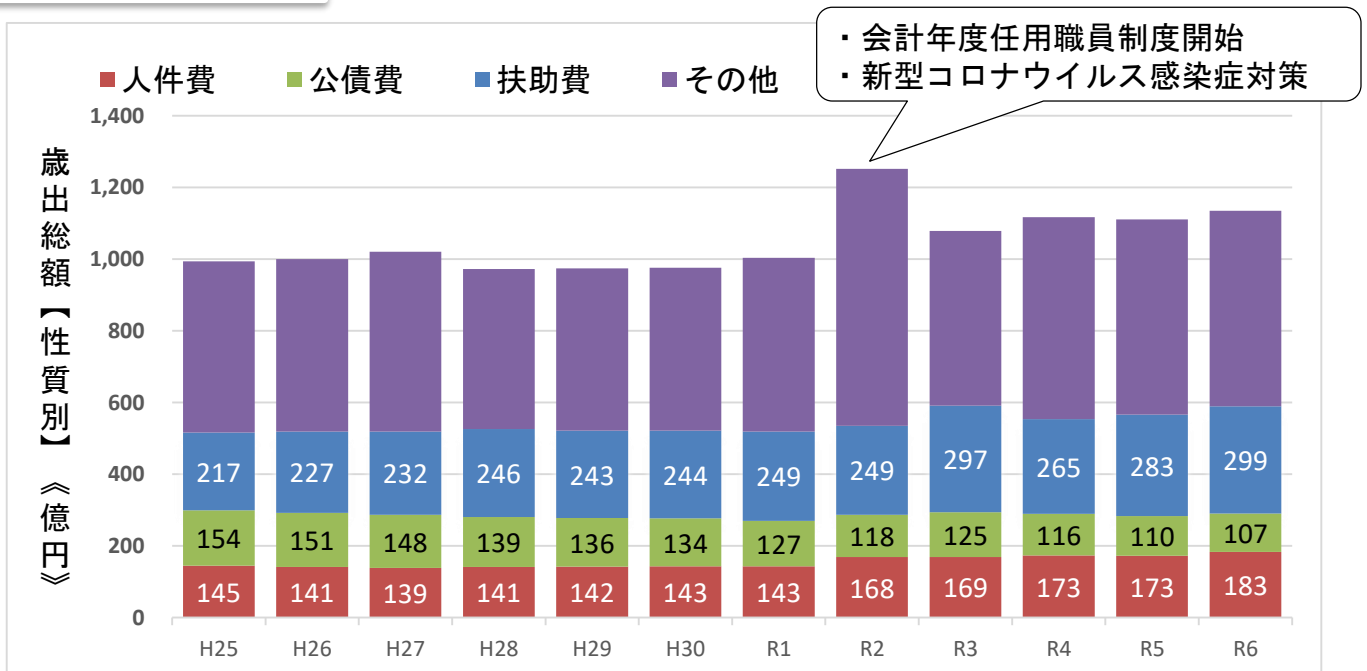
一般会計等の借入金の返済額等の大きさを指標化し、財政規模に対する割合を示すもの。
早期健全化基準25%。財政再生基準35%。

※将来負担比率

平成19年度決算から算定。一般会計等の借入金等の残高を指標化し財政規模に対する割合で示し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを表すもの。早期健全化基準350%。

参考 歳出総額の推移

歳出総額の推移



※公債費… 地方債（市債）の元金や利子、一時借入金の利子を支払うための経費

※扶助費… 社会保障制度の一環として障害者総合支援法、児童福祉法、生活保護法等の法令に基づく給付や、市単独で行う各種扶助のための経費

行財政改革の効果を生かし松江市の将来像を実現する 「松江のジダイをつくる」ための財源を確保しました。

松江市総合計画 MATSUE DREAMS 2030

目指す将来像「夢を実現できるまち 誇れるまち 松江」

基本目標(5つの柱)と主な取組み

I. しごとづくり

- 起業・創業の支援
- 職人商店街
- ITエンジニアの育成
- 一次産品の高付加価値化
- 宿泊税の導入
- 新企業団地の造成 など

II. ひとづくり

- こども家庭センター
- DXを活用した子育て支援
- 小中学校でのICT活用教育
- 子ども医療費助成
- 手話言語条例
- 中央図書館・プラバホールの改修 など

III. つながりづくり

- 松江式ワーケーション
- ミライソウゾウ会議
- 総合体育館の改修
- アートイベント
- 職業体験イベント
- 地元定着・UIターン促進 など

IV. どだいづくり

- 堀川遊覧船の電動化
- 新庁舎「だんだんテラス」
- 「まつえのるーと」
- 歴史的な景観の保全
- 松江駅前デザイン
- 土地利用制度の見直し など

V. なかまづくり

- 中海・宍道湖8の字ルート
- 海外との連携強化 など



☆第19回マニフェスト大賞

ローカル・マニフェスト部門(首長) 最優秀賞受賞

行財政改革の効果

第3次松江市行財政改革大綱

《3つの基本方針》

- ① 市民サービスの「質」の向上
- ② 持続可能な財政基盤の確立
- ③ 最大の効果を生み出す行財政運営の実現

行財政改革の効果を生かし、本市の目指す将来像
「夢を実現できるまち 誇れるまち 松江」
を創造するための財源を確保しました。



しごと
づくり



職人商店街の形成

漆器職人
(八雲塗やま本)



起業・創業の支援



MATSUE起業エコシステム
コンソーシアム設立総会

みらい共創チャレンジ
「みらチャレ」



和菓子職人(彩雲堂)



持続可能な「松江水郷祭」の構築



地域クラウド交流会 (2025. 6. 7)



第一次産品の高付加価値化

ITエンジニアの育成



小学生Rubyロボコン



IT初心者・学生向け
まっえIT
5 Daysプログラム



『白イカクリームコロッケ』
(2023. 1発売)



『松江松平そば』
(2023. 2発売)

新工業団地の造成



新企業団地造成エリア
2027年 分譲開始予定

中国地方初の宿泊税導入



教育旅行の宿泊者
は課税免除



① 宿泊料金＋
宿泊税200円/泊

特別徴収義務者



② 宿泊税
申告納税

宿泊料金が1人1泊5千円未満(※2)の場合は課税免除
(※2)「1泊2食付」等の宿泊料金は飲食代を除いた金額で判断
10 松江市宿泊税条例施行 2025. 12. 1 予定

ひとづくり



「こども家庭センター」の設置



こども家庭センター

2023. 4設置

子育てしやすさ・中国地方第1位

『共働き子育てしやすい街 2023ランキング』

【全国編】

- 1位 松戸市（千葉県） 84点
- 2位 宇都宮市（栃木県） 83点
- 3位 豊橋市（愛知県） 82点

【中国地方編】

- 1位 **松江市**（島根県） 62点（全国順位51位）
- 2位 山口市（山口県） 60点（全国順位63位）
- 3位 倉敷市（岡山県） 59点（全国順位72位）



手話言語条例の制定



手話言語条例制定
(2024. 12)



条例制定記念イベント
「まつえ手話フェス」
(2025. 3)

DXを活用した子育て支援



母子モだんだん
(母子手帳アプリ)
2023. 5～

まつえの子育てAI
コンシェルジュ（病児保育のネット予約）
2021. 4～

あずかるこちゃん
（病児保育のネット予約）
2022. 5～

小中学校でのICT活用教育の推進

市立小中学校の全児童生徒にタブレット端末を配備
教室・理科室へ電子黒板を配備（～2021. 10）



専用学習室



おはなしのへや



2階ロビー

中央図書館 (2023. 10)



さんびる文化センタープラバホール (2024. 4)



古江小学校での授業



自宅学習

子ども医療費助成

自己負担額(1ヶ月あたり)	入院費	通院費	薬局等
0歳～中学3年生	無 料	無 料	無 料
高校生年代	自己負担1割 上限2,000円/月	自己負担1割 上限1,000円/月	無 料

- ・ 中学校3年生までの医療費無料化 (2024. 4～)
- ・ 助成対象を高校生年代まで拡大 (2025. 4～)



つながり づくり



アートイベントの開催



2023. 5. 27 「旧庁舎みんなでアート」

「松江式ワーケーション」の普及



ホテル一体のワーキ
ングスペース「enun」



大根島のゲストハウス
「ココリト」

「ミライソウゾ会議」の開催



2024. 9. 21
ミライソウゾ
会議室



職業体験イベントの開催



2025. 1. 21
「MATSUE WAKU WORK」

「まつえ土曜夜市」の復活



2023年～ 30年ぶりに復活
※2023年延べ8.1万人、2024年は延べ8万人が来場

スサマジホームアリーナの整備



松江市移住・定住
ホームページ
(2023. 2開設)

<30歳代の人口動態の推移> ⇒ 社会増に転換

【2020→2021】 ▲7人 ➡ 【2021→2022】 +16人 ➡ 【2022→2023】 +22人 ➡ 【2023→2024】 +85人

どだい づくり

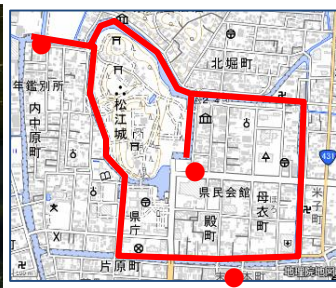


歴史的な景観の保全



- ①景観事前協議制度の導入(2025.1~)
- ②松江城からの眺望基準の見直し(2025.7~)
- ③松江城周辺の建物等の景観基準の見直し(2026.4予定)
- ④松江城を眺望する視点場の設定(2026.4予定)

堀川遊覧船の電動化



市役所新庁舎「だんだんテラス」

新庁舎第1期棟
(2023.5.8)



第31回しまね景観大賞【優秀賞】

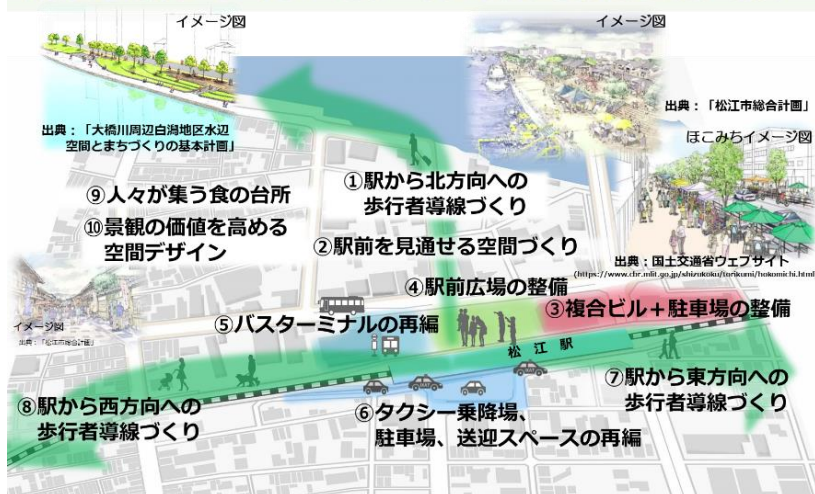


書かなくて済む窓口

星空ヨガ教室

松江駅前デザインの策定

松江駅前デザイン(案) ~人々が憩い集う松江の顔・玄関~



(※) 上記は松江駅前デザイン会議としてのビジョンであり、施設整備等については
地権者・関係者と必要な協議を行います

「まっえのるーと」の導入

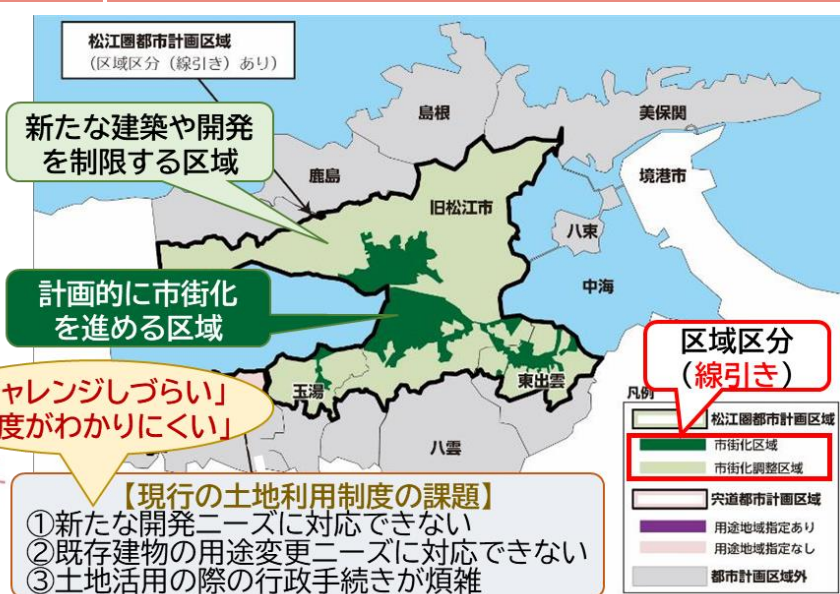


2023.4.3~



八東、大野・秋鹿、宍道、
八雲・忌部地区で運行

土地利用制度の見直し(2023.2公表)



SDGs未来都市・脱炭素先行地域



「チャレンジしづらい」
「制度がわかりにくい」

【現行の土地利用制度の課題】

- ①新たな開発ニーズに対応できない
- ②既存建物の用途変更ニーズに対応できない
- ③土地活用の際の行政手続きが煩雑

なかま づくり

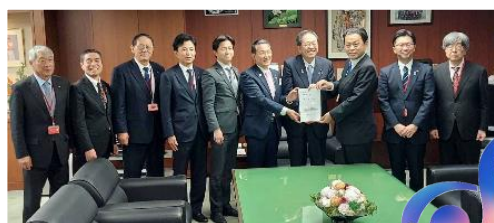


中海・宍道湖8の字ルートの整備



中海・宍道湖8の字ルート整備推進会議設立

(2023. 8. 7)



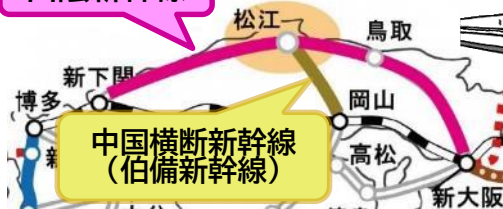
齊藤国交大臣への要望

(2023. 11. 15)



中国横断新幹線(伯備新幹線)整備推進

山陰新幹線



海外との連携による圏域の発展



台北市と圏域5市長会で連携協定締結(2022. 10. 20)



ケララ州と圏域市長会の経済交流覚書締結(2015. 12. 11)

第19回マニフェスト大賞受賞

(2024. 11. 15)

MATSUE
DREAMS
2030

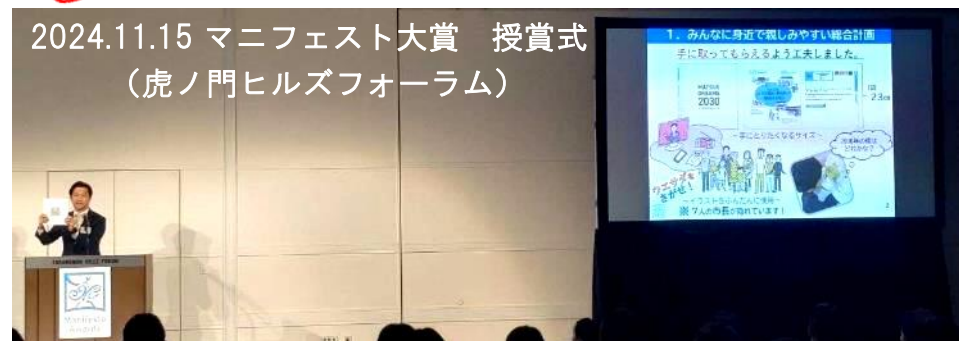


【マニフェスト大賞とは】

地方自治体の議会・首長・市民などによる、地域の民主主義向上に資する優れた取組みを募集・表彰する日本最大の政策コンテスト



2024.11.15 マニフェスト大賞 授賞式
(虎ノ門ヒルズフォーラム)



第4次松江市行政改革プランでは、第3次の基本方針を踏襲するとともに、SDGsの実現に向け、DXの推進による“スマートな行政運営の確立”に取り組んでまいります。